

## 内閣府 SIP スマート物流の社会実装プロジェクト

### 「物流データ利活用研究会」にて、輸送実績データベースを構築し、 共同輸配送マッチング支援を行います

公益財団法人流通経済研究所（東京都千代田区、理事長：青山繁弘）は、内閣府 SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）スマート物流サービスの社会実装プロジェクトである「物流データ利活用研究会」にて、輸送実績データベースを構築し、共同輸配送マッチング支援を行っています。このほど輸送実績データの拡大と、より幅広いマッチングを促進するため、幅広く会員募集を行うこととなりましたので、ご案内いたします。

#### 「物流データ利活用研究会」とは

公益財団法人流通経済研究所は、内閣府の SIP スマート物流（2019～2022 年度）における日用消費財・リテール業界の研究責任者として、共同輸配送支援システム等の研究開発を担当しました。「物流データ利活用研究会」は、その研究成果の社会実装を進めるために設置した研究会です。

2024 年問題を背景に、複数の荷主や物流事業者が連携して、積載効率（実車率×積載率）の高い物流を実現することが重要な課題となっています。物流最適化のためには多数の荷主・物流事業者がデータ共有して検討することが重要ですが、まだそのような取組は広がっていません。そこで、「物流データ利活用研究会」では、荷主や物流事業者から幅広く輸送データを収集・集約して共同利用することにより、物流最適化の成功事例の創出を目指します。

これまで「物流データ利活用研究会」は、弊所が事務局を務める製・配・販連携協議会や日用品サプライチェーン協議会メンバーを中心に先行的な取組を行ってきましたが、今後はより幅広い業界を対象に参加企業を募って参ります。

#### 研究会の活動内容

本研究会は、輸送データの集約と共同輸配送のマッチング支援を行います。具体的な進め方は以下の通りです。

##### ① 輸送データベースの構築

荷主メーカーおよび物流事業者から輸送データを収集し、輸送データベースを構築します。輸送データの対象は、生産拠点から物流拠点等への幹線輸送、および物流拠点から卸・小売への地域をまたがる幹線輸送です。

現在 2023 年度の輸送実績を収集しており、輸送データベースの概要は次の通りです。

##### 輸送データベースの概要

|       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 総輸送重量 |       | 19,256 千トン |
| 総輸送台数 | 合計    | 2,261 千台   |
|       | 都道府県内 | 458 千台     |
|       | 都道府県間 | 1,804 千台   |

## ② 集計分析表の提供

輸送データベースより集計分析表を作成し、研究会メンバーである荷主・物流事業者に提供します。集計分析表は、企業別・月別・発着市町村別に輸送データを集計するもので、企業名は秘匿されます。

### 集計分析表のイメージ

| 企業      | 出荷月    | 出荷地    | 着荷地     | 輸送台数   | 輸送日数    | 輸送モード  |      |      |
|---------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|------|------|
|         |        |        |         |        |         | トラック輸送 | 船舶輸送 | 鉄道輸送 |
| A000001 | 202304 | 北海道札幌市 | 静岡県掛川市  | 1台~4台  | 4日以下    | ○      |      |      |
| A000001 | 202305 | 北海道札幌市 | 静岡県掛川市  | 1台~4台  | 4日以下    | ○      |      |      |
| A000002 | 202305 | 北海道札幌市 | 愛知県名古屋市 | 1台~4台  | 4日以下    |        |      | ○    |
| A000003 | 202304 | 北海道札幌市 | 愛知県小牧市  | 1台~4台  | 4日以下    |        |      | ○    |
| A000003 | 202307 | 北海道札幌市 | 愛知県小牧市  | 1台~4台  | 4日以下    |        |      | ○    |
| A000003 | 202310 | 北海道札幌市 | 愛知県小牧市  | 1台~4台  | 4日以下    |        |      | ○    |
| A000004 | 202402 | 北海道小樽市 | 東京都府中市  | 5台~19台 | 10日~19日 |        | ○    |      |
| A000004 | 202403 | 北海道小樽市 | 東京都府中市  | 5台~19台 | 10日~19日 |        | ○    |      |
| A000005 | 202401 | 北海道小樽市 | 神奈川県川崎市 | 1台~4台  | 4日以下    |        | ○    |      |
| A000005 | 202402 | 北海道小樽市 | 神奈川県川崎市 | 1台~4台  | 4日以下    |        | ○    |      |

## ③ 共同輸配送マッチング支援

研究会参加メンバーの荷主・物流事業者は、集計分析表より、自社と連携可能な対象企業・ルートを検討いただきます。弊所（事務局）は、連携対象候補（提案先）に、誰からのルートで連携希望があるかを伝え、より具体的な取組の協議を支援します。

荷主は自社の輸送データを提供することで、幅広く共同輸配送のマッチングの可能性を発見できます。また、物流事業者は輸送データに基づく、効果的な取組の提案ができます。

## 研究会の本年度参加メンバー

アサヒ飲料株式会社、味の素株式会社、花王株式会社、キッコーマン食品株式会社、キユーピー株式会社、キリングroupプロジスティクス株式会、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、小林製薬株式会社、サッポロgroup物流株式会社、サンスター株式会社、新潟輸送株式会社、日清食品株式会社、株式会社日本香堂、日本サニパック株式会社、ユニ・チャーム株式会社、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社、Sustainable Shared Transport 株式会社、鈴与株式会社、トランコム株式会社

## お問い合わせ先

本研究会へのご参加にご関心をお持ちいただける荷主（メーカー等）および物流事業者の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人流通経済研究所

「物流データ利活用研究会」担当 田代英男、加藤弘貴

Mail : sip\_logidata@dei.or.jp Tel: 03-5213-4532